

## 総務

### 和解について

〔説明〕 富士町土地開発公社が分譲した土地において、陥没が起り、土地を購入し家屋を建築した相手方との交渉の結果、和解により解決することとなった。

〔質問〕 現在のところ、当該家屋に関しては、被害が生じていないため、今後の活用については、しばらく様子を見た上で判断をするということだが、再び同じような問題が起らないような対応をするべきではないか。

た業者を含めて、瑕疵に対する責任は、誰にあるのか。

〔質問〕 富士町土地開発公社は既に解散し、その出資者である富士町も市町村合併によりなくなっているため、その継承団体である佐賀市が後を引き継いでいる。また、関係書類は保存年限を過ぎており、存在しない。

〔質問〕 この問題について、これまで議会への経過報告がなされなかったのはなぜか。

〔質問〕 経過報告をしていなかったことは非常に申しわけない。今後仮に事故とか事件とか起きた場合には、議会に説明をした上で、交渉に入るよう気をつけたい。

〔質問〕 この交付金が、幾つもの事業に活用されることになったり、原案を可決すべきものと決定。

## 文教福祉

### 一般会計補正予算について

〔質問〕 今回の補正予算は、国の地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用しているが、これも教育部としてはどのよう事業を抽出したのか。

〔質問〕 これは複雑で非常に理解し難い制度であるが、今回の見直しに伴う被保険

業化することができた。

〔意見〕 事業の実施にあたっては、地域活性化、経済対策という事業本来の目的を

果たすためにも、地域経済への還元を十分に加味した取り組みをしてほしい。

健康保険法等の一部改正に伴う条例の一部改正について

〔質問〕 これは複雑で非常に理解し難い制度であるが、今回の見直しに伴う被保険

# 常任委員会

者への周知・広報等の取り組みはどう考えているのか。

〔質問〕 高額介護合算療養費の該当者には直接、申請

勧奨通知を送り、申請期限となる前にも再度通知するなどの取り組みを行っているか。

〔質問〕 県内の国保及び後期高齢者医療の各保険者と足並みを揃え、制度の周知と見込対象者への通知等を実施し、統一的なシステムを含めた環境づくり

に力を入れたい。

〔質問〕 佐賀市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について

〔質問〕 県の事業廃止に伴い、低所得者の方々が非常に多い一人暮らしの寡婦への医療費助成を廃止するのは問題と考えるがどうか。

〔質問〕 不公平感があること、二年間の激変緩和措置があること、市独自で負担できる財政状況でない等の理由から改正に至っている。

〔意見〕 県の制度見直しで一人暮らしの寡婦への医療費助成が廃止され、それに伴って市も廃止するのは、大変厳しい経済状況にある寡婦に新たな負担を強いることである。弱者救済に力を入れるべき自治体が、逆にそれを後押しする形となっているので反対する。

〔審査結果〕 すべての議案について、原案を可決すべきものと決定。



## 経済企業

一般会計補正予算中、  
徴古館を活かすまちづくり推進事業百七十四万円について

〔説明〕本事業はふるさと雇用再生特別基金事業に申請しており、徴古館が保管する文献資料の整理や古文書解説等を行い、市民向けの学習資料や展示資料に活用していく。

〔質問〕ふるさと雇用再生

特別基金事業は離職した人を救うためのものだと思う。古文書解説など専門性を求める条件をつけると雇用の幅が狭くなるのではないかと。

〔答弁〕ふるさと雇用再生特別基金事業は最長三年雇用できるため、専門性を求める職種も含まれている。本事業もふるさと雇用再生特別基金事業の条件として該当するため適用した。

〔意見〕資料整理等の事業

## 建設環境

一般会計補正予算中、  
住宅用太陽光発電システム設置支援事業費補助金千五百万円について

〔説明〕環境に優しいクリーンな新エネルギーと期待されている太陽光発電の市内普及を図るため、住居向けの太陽光発電の補助金を新しく設けるものである。補助金額は一キロワットあた

り三万円で補助の限度額が十万円となる。

〔質問〕補助手続は設置業者が代行申請してよいのか。また、機器の設置費は一キロワットあたり平均いくらか。

〔答弁〕手続きは設置業者が代行してもよい。また、機器の設置費は平均で一キロワットあたり約七十万円である。

〔質問〕今年度だけの事業では市の意図がどこにある

は必要だが、スキルを伴う職種であることを考えると、市独自の財源で措置すべき。

一般会計補正予算中、  
コミュニティ施設整備事業八千万円について

〔説明〕コミュニティプラザ656（むつごろう）を取得してトイレや照明等の整備を行い、交流の場として活用することにより、まちを歩く人を増やし、中心市街地の活性化を図りたい。

# 常任委員会

のかはつきりわからない気がするがどうか。

〔答弁〕今回は経済対策に伴う臨時交付金なので単年



太陽光発電システム

〔質問〕財政が厳しい中で、高額な予算を使うが、トイレを整備すれば人が集まるのか疑問である。まちを歩く人が増えるような施策を先に行うべきではないか。

〔答弁〕通称656（むつごろう）広場では、佐賀城下ひなまつり等季節ごとにイベントを行っており、多くの方に来ていただけるようになってきた。障がい者の方も安心して使えるトイレ

が必要だと感じており、イベント会場として取得した上でトイレを整備し、安心して利用できるようにしたい。

〔質問〕取得後の管理体制は。また利用料は。

〔答弁〕管理はまちなかの活性化を目的とする団体にお願したい。また利益を目的とした使用には利用料を取ることも考えたい。

〔審査結果〕すべての議案について、原案を可決すべ

的なメリットはなかなかいから設置が進まないという話を聞いた。今回の緊急経済対策事業で見込んでいる申請件数が果たしてあるのか。

〔答弁〕申請件数の予測は難しいが、いろいろな問い合わせはあっている。また、今回は経済を活性化させるためのひとつの方策であるので、太陽光発電を普及させ需要を喚起することにより単価も下がれば、経済的

メリットも出てくると思う。現在でも、機器の設置費が一キロワットあたり七十万円を切っているという話もあり、補助金も使うことで二十年より短く回収が可能になるのではないかとという試算をしている。

〔審査結果〕すべての議案について、原案を可決すべきものと決定。



コミュニティプラザ656